

# YOKOSHIN NEWS

令和4年3月30日  
横浜信用金庫

## 《よこしん》景気動向調査結果について

—2022年1～3月期実績、2022年4～6月期予想—

横浜信用金庫（理事長 大前 茂）では、定例（四半期）の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

### 【業況判断DI】

#### 全業種総合業況判断DIは前期より悪化、来期も悪化する見込み

- 今期（2022年1～3月期）の全業種総合業況判断DIは、前期比4.6ポイント低下の-11.6と悪化した。来期は、今期比2.0ポイント低下の-13.6と引き続き悪化を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断DIは、前期比4.2ポイント低下の-11.8となった。来期は、今期比8.9ポイント低下の-20.7を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断DIは、前期比5.6ポイント低下の-19.7となった。来期は、今期比8.4ポイント上昇の-11.3を見込んでいる。

### 【特別調査】「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」

- ・原材料・仕入価格の上昇による収益への影響について 悪影響がある（71.5%）
- ・1年前と比較した原材料・仕入価格の変化について 上昇（82.5%）
- ・原材料・仕入価格の販売価格への転嫁について 転嫁できていない（6.1%）
- ・調達・数量確保への対策について 必要量・質が確保できている（35.5%）
- ・仕入先の見直しとして重視する点について 見直しの検討なし（30.3%）  
仕入価格（22.7%）

#### <調査概要>

調査対象：当金庫取引先（法人・個人事業）679先 有効回答数：676先  
調査方法：営業店職員による聞き取り調査 調査時期：令和4年3月上旬

※その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒[景気動向調査](#)」をご覧ください。

\*本件に関するお問い合わせ先\* 経営企画部：萩原、石井 電話：045-680-6912



横浜信用金庫